

呼吸と力をあわせて 福井綱引大会ジュニアの部準優勝

毎年、福井県綱引連盟が開催している、第21回平和堂カップ福井綱引大会が3月13日福井県営体育館で行われ、ジュニアの部（14チーム参加）で湯尾小学校6年生男子8名、女子3名で編成した湯尾リトルドラゴンが準優勝を果たしました。

湯尾小学校では、6年生が綱引きの好きな子ども達でチームを組んで自主参加し4回目。今回は12月から週1回の練習で大会に臨み、交代で8名ずつが綱を引き、初めての決勝進出となりました。惜しくも優勝は逃したものの子どもたちは「卒業前のいい記念になった。2位でもすごくうれしい」とその成果を喜んでいました。



南越前町を見つめて 自分たちの目でみた私たちのまち

南越前町誕生を機に、今庄中1年生50名の総合学習でまとめた報告書「南越前町を便利で自然豊かな町にしよう」が3月16日、代表6名の手で増澤町長に手渡されました。報告書には、南条中や河野中の1年生に、自分たちの住む地域について聞いた事柄や、自分たちが実際に現地に出向いて取材した結果などが65頁に綴られ、中学生から見た南越前町がまとめられています。



生徒らは南越前町について調べた結果について「便利で自然豊かな町になって欲しいけど、この便利な町と自然豊かな町の二つが共存できるのかが疑問となりました。そこで、まちづくりを学習しながら調べていくことにしました」と町長に報告。

増澤町長は「まちづくりはまずお互いをよく知ることからはじめ、交わりを深めたいと考えています。調べてくれてありがとう。報告書はまちづくりの参考にしたい」とお礼を述べていました。

お花見弁当はいかが



花はす温泉そまやまでは4月限定で、お花見弁当をご用意しています。替わりごはんやはすうどん、12品の一口料理や田楽が盛り込まれて1食1,050円

(税込み)。1日30食限定で、予約は前日までに承ります。ご予約は花はす温泉そまやまへ TEL 47・3368 ※お召し上がりは花はす温泉そまやま内となります。

山水美しいばなで表現

上野古典立華伝承展

2月19・20日、上野古典立華伝承展（上野華道奨励会：代継一郎会長）が南条文化会館で開催され、県内外から千人近い人が訪れました。今回は、南越前町誕生をお祝いして、赤いお膳に千年以上前の赤や黒の穂を持つ、古代米を育てた



ものを生けた作品や、新町が上手く作動するように古い三極エンジンを組み込んだ作品も見られました。また、会員9人が、山水美を表そうと趣向を凝らした独特の風合いをもつ作品16点も並べられ、訪れた人たちは「毎年楽しみに見にきています。枝ぶりが力強さを感じさせて見事ですね」と見入っていました。



五穀豊穣を願って 素盞鳴神社神田祭

3月11日、上別所（出村）集落の神社の氏子ら30軒が集まって、五穀豊穣を願う神田祭が上別所集落センターで行われました。

この神田祭は毎年3月11日と決め、もっそうと神体掛け軸、おすずを当番に引き渡ししながら受け継いでいる行事。氏子らが持ち寄ったお米で炊いた油揚げご飯を当番が



「もっそう」という型を使い重箱に盛り付け振舞われ、皆で歓談しながら味わっていました。当番の三田村一弘さんは「神田祭は収穫のありがたさと豊作を願い、100年以上前から続いている伝統行事。世代が変わっても続けられれば」と話していました。

まちの話題



南条小学校に美術作品をプレゼント

南条小学校の玄関ホールに、現代美術作家榎尾正次さん（鋳物師）から美術作品がプレゼントされました。

ランプシェードは、南条小学校校舎完成の記念にと依頼を受け作成されたもので、草木染めで和紙を染め張り合わせたもの。もう1点のフォーフィンガーズは、1996年に東京での個展に出展したものを寄贈。包み込むような優しさを表現したものです。



榎尾さんは「子供たちが悩んだり落ち込んだときに眺めてもらい、元気を出してくれれば」との思いで贈られたそう。

子供たちも「美術館みたいできれい」と気に入っているようです。

故郷を離れた人たちや県内在住の方々に
 広報紙を郵送します
 広報南えちぜんは、住民の方々に区長さんを通じてお分けしています。そのほかに広報紙をご希望の場合は、年間1,200円で直接郵送もいたします。
 ふるさとメール…登録無料
 福井県内の市町村と福井新聞社が協力して発行するメールマガジン。市町村のお知らせや観光・物産情報に福井新聞の最新記事を加えてメールでお届けします。
 登録（お申し込み）は福井新聞ホームページ <http://www.fukuishimbun.co.jp> より
 まずはふるさとメール登録をクリックしてください。